

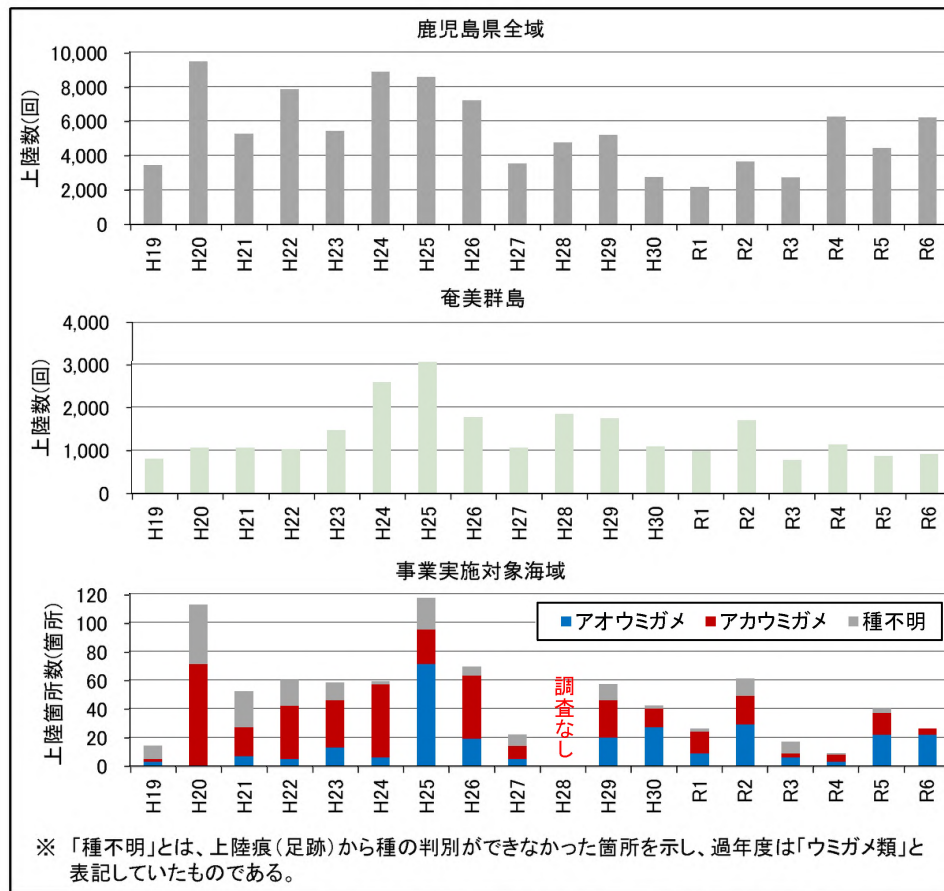
【巻末資料】

ウミガメ類の上陸状況について

1. 鹿児島県全域及び奄美群島における上陸数との比較

1. 鹿児島県全域及び奄美群島における上陸数との比較

- 比較対象とする海域のデータの公表が、現時点で令和6年度までであることから、当該年度までの結果について整理を行った。なお、本整理は、第53回委員会資料4の巻末資料に提示した内容の再掲となる。
- 事業実施対象海域と近傍の鹿児島県全域及び奄美群島における上陸数を比較すると、令和3年度までは上陸数の変動は概ね同様な傾向を示しており、事業実施対象海域に特有な傾向はみられなかったが、令和4年度は、鹿児島県全域及び奄美群島では令和3年度よりも増加したのに対して、事業実施対象海域では減少し、また、令和5年度は、鹿児島県全域及び奄美群島では令和4年度よりも減少したのに対して、事業実施対象海域では増加し、さらに、令和6年度は、鹿児島県全域及び奄美群島では令和5年度よりも増加したのに対して、事業実施対象海域では減少した。



鹿児島県全域及び奄美群島と事業実施対象海域におけるウミガメ類の上陸数の推移

